ミネヤ新聞

2026年1月号

謹んで新春のお慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も引き続きご愛顧を賜りますよう宜しくお願い致します。

昨年私はとうとう６０歳になりました。還暦を家族、社員、そして台湾の友人たちからも祝って頂きました。贈られた祝い品は多数でしたが、ある社員から頂いた車に貼る紅葉マークのステッカーはさすがにこの野郎と思いました。ちなみに７０歳以上からです（笑）。

６０歳と言えば、今年は丙午年です。６０年に一度巡ってきます。本来は火の要素が重なり、太陽のようなパワフルで明るい意味合いですが、日本では「丙午生まれの女性は気が強く、夫の寿命を縮める」という迷信が生まれ出生数が減るほどの影響を与えました。確かに私が学生の頃一つ年下のクラス数は３割程少なかった覚えがあります。今年の出生数はどうなるのでしょう。

さて昨年話題にしましたラーメン1,000円の壁ですが、昨年は値上げをするお店が増え、卵入りにすると1,000円を超えるようになってきました。ですが原材料費、人件費の上昇をみるとまだ値上げは必要ではないでしょうか。お客さんも理解し始めていますのでなんとか乗り切って頂きたいと願います。

それでは、本年もお客様に安心、安全な商品を提供できるよう社員一同全力で取り組んで参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

２０２６年１月

ミネヤ食品工業株式会社

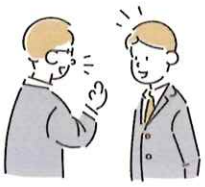
代表取締役　平峯　由浩

『目　標』　　営業部　北野　翔一

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

寒い日が続きますが、皆様は年末年始どのように過ごされましたか？

私は、今まで年末年始は友人と朝まで遊ぶことが多かったのですが、昨年からは体力的にもきつくなり、家でおとなしく過ごしています。家でゆったり過ごすのも良いものですね。



ところで、月日が経つのは早いもので私が入社して２年が経とうとしています。

私の今後の目標は、お客様との対話を大事にしていきたいというものです。

営業マンとして商品の説明や質疑応答などはもちろん大切なことですが、お客様との対話で新しく気づくこともたくさんあります。ですので、お時間がある際はぜひお話に付き合っていただけたらなと思っています。今後ともよろしくお願いします。

『今年の漢字』　　経理部　　塩見　君香

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、このミネヤ新聞を読まれている頃には、『今年の漢字 2025』の発表も終わっていることと思います。さてどんな一文字が選ばれたのでしょう。

2025 年を象徴する一字として「熊」と「米」を推す声が目立つとネットニュースでは盛んに報じています。私たちの生活の場のすぐそこに「熊」が出没し、人的被害が大勢でています。また、近年、消費者のコメ離れが叫ばれて、ブランド米すら作っても売れない時代と言われ、後継者問題、耕作地放棄など様々な食の基盤であるコメについて問題提起されていた矢先、日本に突然コメがなくなり、備蓄米までも争奪戦がくりひろげられる日がくるなんて想像だにしていませんでした。そんな2025 年でしたが、はたして結果は。

皆さま方お一人お一人の 2025 年、、、いろんな出来事や思いを漢字ひと文字に託して振り返っておられるのではないでしょうか。

私の 2025 年、今年の漢字は、「**歩**」でした。振り返ってここ２年、ずっと『**歩**』だったように思います。

「**歩**」という漢字の成り立ちは、中国の古代文字に由来し、人の両足が交差して動いている様子が描かれていて、足を一歩前に出している姿だとか。のちに「**止**（とどまる）」と「**少**（すこし）」を組み合わせた形になり、「一度止まってから、少し進む」という動きに。ここに、“急がず、着実に進む”という意味が生まれ、「進む」はスピード、「歩む」は過程を大切にする言葉として、たとえば「人生を進む」とは言わないけれど、「人生を歩む」とは言います。走るでもなく、飛ぶでもなく、ただ歩く。「**歩**」は基本的な動作。一歩が小さくても止まらなければ前に進んでいて、前に進む限り人生は続いていく。まさに「**歩**む」という言葉には人生そのものが込められているように思います。

新しく迎えた 2026 年も小さくとも一歩一歩、大切に**止**まらずに**少**しずつ重ねていければと思っております。

『 挨 拶 』

配送部　角出　欣之

いつもお世話になっております。配送（市内南コース）を担当している角出欣之です。

“挨拶”について書かせて頂きます。

挨拶とは

①礼儀を示す

相手を尊重し、礼儀正しく振舞うための基本的な行為

②気持ちや意思を伝える

友好の気持ちや感謝、謝意、歓迎など心を言葉や態度で表す

③コミュニケーションのきっかけ

会話を始めるための橋渡しになる。挨拶があることで円滑に交流が進む

④社会的な潤滑油

対人関係を円滑にし、人との距離を縮める役割がある。

良い印象を与え、信頼関係を築く第一歩となる

人のことは客観的に見られても、自分のことは見えにくいものです（自分を含めて）。

この仕事を始めて１７年が過ぎました。お客様には安心・安全な商品を届けると共に基本を忘れず頑張ります。これからも末永く宜しくお願いします。

『久しぶりにみた競馬の感動』

製造部　徳弘　一樹

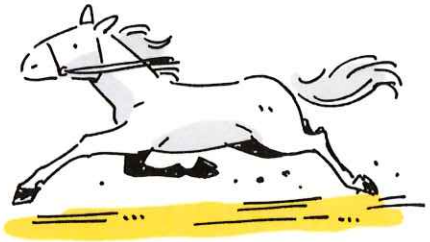
新聞を書くのは久しぶりで緊張している、製造部の徳弘です！

先日、家族と一緒に久しぶりに競馬場に行きました。

前に来たのはだいぶ前でしたが、馬が走る速さや迫力は、やはりテレビとはまったく違い思わず見入ってしまいました。

特に印象に残ったのは最後の直線です。馬が全力で走る姿がとても美しく見えました。

久しぶりの競馬観戦を通して、競馬はただの勝ち負けではなく、人と馬が一つになって挑むスポーツだと改めて感じました。これからも馬の頑張る姿を応援していきたいです。



ラーメンコンサルタントが考える
繁盛店になるための視点

VOL.６３

見せ筋商品で看板商品をさらに魅力的に！

前回看板商品のお話をしましたが、はたして看板商品は一品だけで十分なのでしょうか？
どこにも真似できない看板商品があれば、誰もが認める老舗になってしまえば、看板商品一つだけで繁盛・行列することはあります。しかしそれは突拍子もないアイディアや多大な宣伝広告費や他社に真似される危険など、簡単な話ではありません。
看板商品を一品だけ作ろうと思うから難しいのです！
物販でよく使われる、見せ筋商品というのをご存じですか？人目を引くような少しお高い憧れ商品や少し派手な商品です。Ｔシャツの黄色や赤色はあまり売れず、白黒紺などが売れますが、あえて奇抜な色を品揃えすることで目を引き、「おっ！素敵な色！だけど自分はやっぱりグレーかな」といった具合に、売れ筋をもっと売るための戦略商品です。
これを私たちの飲食業界でいうなら『上中下』や『松竹梅』。私たちはなんでも真ん中が好き。看板商品のさらに上『松』と、安い『梅』をあえて作るのです。どこにも負けない、圧倒的な憧れ商品である『松』は、原価をしっかりとかけ、遠方からわざわざ来店したくなるような、すごい商品を作りましょう。考えても見て下さい！何時間もかけて、交通費もかけてわざわざ来店しているのに、数百円数千円をケチるでしょうか？目的来店客向けには、写真を撮りたくなるような圧倒的商品『特上』『松』を開発しましょう！
逆に近隣客や毎月毎週来店するお客様は、日常食にそんなに高い金額は出しません。お得な安い商品も揃えておきましょう。
これらを立ち食いそば店で例えると、『かけそば３９０円』『一番人気！鶏天そば定食７９０円！』『鶏天スペシャルそば９９０円』という品揃えになります。かけそばがあることによって、「お手頃価格の店だ。入ってみよう！」となり入店します。店内では『一番人気！鶏天そば定食７９０円！』と『鶏天スペシャルそば９９０円』を表示して、一番人気の商品の購入を誘導するのです！
なぜかけそば３９０円でなく、鶏天そば定食をお勧めするのか？それは客単価アップの為ではありません！！かけそばを食べるよりも、豪華でお得な鶏天そば定食７９０円を召し上がったほうが再来店する確率が格段に上がるからなのです！！
看板商品は、品揃えも戦略的に考えましょう！

㈱エスト．フードコンサルティング　久連松秀明
http://www.estfood.com
ラーメン・飲食店の売上アップは、メール info@estfood.com 又は TEL03-6666-9295（初回無料）
〒130-0021 東京都墨田区緑 1-14-9 岡ビル 3F（両国駅徒歩５分）

ミネや食品工業株式会社

当社の製品（生麺・ヤキソバ・餃子の皮など）は冷蔵食品ですので、
お届け後は１０℃以下で保存していただきますようお願い申し上げます。
また、当社の製造ラインでは、卵を含む製品を製造しております。